平成２６年度国立吉備青少年自然の家教育事業

～七宝焼き体験会～

平成２７年２月２日（月）

１．　事業の目的（趣旨・ねらい）

吉備中央町にお住まいの方を対象に，当施設の活動プログラムである「七宝焼き」体験をとおして，参加者の豊かな感受性と創造性を培うとともに，当施設と地域との連携を図る。併せて本活動プログラムにおける指導者の発掘に繋げることを目的とする。

２．　事業の概要

（１）日程

平成２７年２月２日（月）

（２）募集人員

２０名程度　吉備中央町に居住している成人で青少年教育に関心のある方

（３）参加者

２２名（男性２名，女性２０名）

（４）企画・運営のポイント

作品作りを楽しみながら，参加者個人の豊かな感受性と創造性を培うとともに，本活動プログラムの地元指導者の発掘を視野に入れた体験会の内容とした。

七宝焼きについての概要を説明し，作成までの過程を６パートに分けて，参加者の作成するペースに合せて説明した。

火傷等の恐れのある箇所については，何回も注意を促し，電気炉の出し入れについては職員で行った。

３．　活動の内容等

（１）日程等

２／２（月）	
時程	活　動
9:30	受付
10:00	開会式
10:15	七宝焼き体験会
12:00	閉会式
12:15	昼食
13:00	解散

（２）活動の状況

指導員の指示に従い，マニュアル手順を基に次のとおり作成した。

・銅板両面にサンドペーパーをかけ，錆及び曲がりを防止するため，銅板の裏側に釉薬を塗り電気炉で焼いた。その後，銅板の表側に釉薬を複数回塗って作成した。

・完成後は，参加者全員で１箇所に並べて品評会を行った。

（３）活動の様子

七宝焼き体験に取り組む様子

七宝焼き体験に取り組む様子（全体）

作品を電気炉に入れる様子

七宝焼きが完成して参加者全員で記念撮影

４．　成果・課題

（１）　参加者間で互いに意見を出し合いながら助言し協力できる機会を提供することができた。

　参加者でありながら指導的立場に立って作品作りに取り組むことにより，今後の指導者養成への試金石とすることができた。

（２）参加者の声（抜粋）

・事業全体に対する満足度・・・・・・・１００％
・事業のプログラムに対する満足度・・・１００％
・事業の運営に対する満足度・・・・・・１００％
・職員の指導・助言に対する満足度・・・１００％

　アンケートには「初回は失敗の連続でしたが，良い経験をさせて頂きました。もう一度やればきっと満足するものができるでしょう。」「とても楽しい時間が過ごせました。初めてのことなので，なかなか色を盛ることができませんでしたが，何度か経験すると，いいのもができると思います。時間もあることですし。」「７０代でも楽しく作品ができるのが良かった。もう２回ほどしたら，コツがつかめると思った。」などの今後につながる前向きな意見があった。

担当：事業推進係長　曽根伸介